

多気町松阪市学校組合教育委員会の目標

(令和8年度)

令和8年2月

多気町松阪市学校組合教育委員会

**令和8年度
多気町松阪市学校組合教育委員会の目標**

**1. 夢や志の実現をめざし、自らの可能性を追求し、新たな時代を
「生き抜く」力を育む教育の推進
～集う人たちが「明日も行きたい」と思える学校へ～**

(1) 「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成

① 確かな学力を身に付け、自ら学ぼうとする子ども

- ア 子ども一人ひとりの状況を的確に把握し、どの子ども安心して学べる仲間づくりを進めます。
- イ 多気町学力向上アクションプログラム（改訂版）をもとに、学力向上に努めます。
- ウ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、授業改善を進めます。
- エ 少人数授業（習熟度別指導・ティームティーチング）などを通して、個に応じたきめ細かな指導を展開します。
- オ 第四次子ども読書活動推進計画をもとに、図書館の読書及び学習・情報センターとしての機能を高め、子どもたちの読書活動を推進します。

② 人権を尊重する心豊かな子ども

- ア 多気町人権教育カリキュラムをもとに、教育活動全体を通じて人権教育を進め、人権尊重の意識や実践力を育みます。
- イ 「特別の教科 道徳」の授業を中心として道徳教育の充実を図るとともに、地域と連携した取り組みを進め、児童生徒の道徳性を育みます。

③ 心身ともに健やかな子ども

- ア 家庭との連携を深め、基本的な生活習慣の確立及び健康の保持、体力の向上に努めます。
- イ 食に関する知識と食を選択する力、健全な食生活を実践する力を育む食育を推進します。
- ウ 日常生活に生きる安全教育の充実に努めます。
- エ 学校給食の充実に努めます。

(2) 他者と協働して豊かな未来を創造する力の育成

① 社会の変化に対応できる子ども

- ア 発達段階に応じたキャリア教育を推進します。
- イ 地域や学校の実態や特色を生かした環境教育を推進します。
- ウ 国際交流、国際理解教育を推進します。また、外国語教育（外国語活動・外国語科）について、効果的な指導方法の検証を進めます。
- エ GIGAスクール構想の実現に向けて、ICTを効果的に活用する学習を推進します。

（３）一人ひとりの特性を生かした教育の推進

① 一人ひとりに応じた指導・支援の充実

- ア 安心して学べる授業づくりや子ども一人ひとりのニーズに応じた指導・支援が行える体制づくりを進めます。
- イ 子育て総合支援室との連携を深め、途切れない一貫した支援体制の充実を図ります。

（４）安全で安心して学べる教育の場づくり

① 子どもたちの安全安心の確保

- ア いじめを許さない学校づくりに努めるとともに、いじめ防止基本方針（町・学校）に基づき、いじめ防止に取り組みます。
- イ 校内危機管理体制の充実に努めます。
- ウ 安全安心な学校施設設備の整備に努めます。
- エ 家庭・地域・行政・関係機関と連携し、通学路等の安全安心の確保に努めます。

② 学び合い、協力し合う体制づくり

- ア 教職員一人ひとりの資質の向上に努めます。
- イ 保・小・中の交流を深め、連携できる体制づくりに取り組みます。
- ウ 教育委員会研究指定校による研究を推進します。
- エ 教職員の総勤務時間の縮減を図ります。

（５）地域との協働と信頼される学校づくり

① 地域とともにある学校づくり

- ア 目指す学校像を明らかにし、信頼される学校づくりに努めます。
- イ 地域に根ざした特色ある学校づくりを行います。
- ウ 学校評価や学校運営協議会制度を活用し、開かれた学校づくりを進めます。